会 議 録

会議の名称	行田市国民健康保険運営協議会(令和7年 第2回)
開催日時	令和7年8月8日(金) 開会:午後1時30分・閉会:午後2時25分
開催場所	行田市産業文化会館 第2会議室
出席者(委員)	1 2 名
欠席者(委員)	3名
事 務 局	4名 (健康福祉部長、健康課長・健康福祉部大﨑副参事・主幹)
会 議 内 容	議題等 報告第1号 令和6年度行田市国民健康保険事業費特別会計決 算概要について 行田市国民健康保険税の税率等について(諮問)
会議資料他	配布資料 ・令和6年度行田市国民健康保険事業費特別会計決算概要 ・令和6年度行田市国民健康保険事業費特別会計決算 ・行田市国民健康保険税の今後の見直しについて ・行田市国民健康保険税の税率等について(諮問)の写し ・運営協議会委員のための国民健康保険必携2025【社会保険出版社】
その他	

発	言	者	会議の経過 (議題・発言内容・結論等)
事	務	局	行田市国民健康保険規則第5条第3項に規定する委員の過半数の出
			席は得ておりますので、本日の会議は成立することを報告します。
			次に会議の公開・非公開についてですが、この会議は公開とさせてき
			ただきますことを報告します。
			それでは、これより令和7年第2回行田市国民健康保険運営協議会を
			始めます。
			なお、この会議は公開されますが、本日は傍聴を希望する方が1名お
			りますので、ご報告いたします。
			初めに長島会長からご挨拶をお願いします。
会		長	会長あいさつ
事	務	局	ありがとうございました。
			今回の協議会は令和7年度になり、初めての会議です。この協議会を
			担当する事務局の職員を紹介します。
			職員の紹介
事	務	局	次に、熊谷健康福祉部長から挨拶申し上げます。
健康	福祉	部長	部長あいさつ
事	務	局	次に、議事に移ります。行田市国民健康保険規則第5条第1項の規定
			に基づき、長島会長に議長をお願いします。
			それでは早速ですが、会議録署名委員の選任を行います。事務局の説
			明を求めます。
事	務	局	会議録署名委員選任の説明
議		長	事務局から説明があったとおり、榊委員、吉野香代美委員にお願いす
			ることでよろしいですか。
事	務	局	異の議のないし
議		長	異議がないようですので決定します。両委員よろしくお願いします。
			次に審議事項に入る前に、ご報告させていただきます。本日の会議内容
			につきましては、録音させていただき、会議録につきましても、私が内
			容を確認した上で、公開させていただきますので、ご了承の程、お願い
		⊢	します。
議		長	次に、次第の4審議事項に移ります。
			報告第1号令和6年度行田市国民健康保険事業費特別会計決算につ

いて事務局からお願いします。

報告第1号の説明

ただいま説明がありましたが、質疑等がありましたら挙手をお願いします。

榊 委員

報告第1号の資料、令和6年度行田市国民健康保険事業費特別会計決算概要の国民健康保険税で、令和6年度と令和5年度決算額を比較すると決算額の差が示されています。また、資料、令和6年度行田市国民健康保険事業費特別会計決算の歳入、国民健康保険税、医療給付費分滞納繰越分とありますが、保険税を減免や滞納する方がいるものと考えられます。決算額を予算と比較すると約10,000,000円の差があります。保険税の滞納繰越分をどのように対応しているのか。滞納繰越分について、しっかりとした対応をお願いしたい。

次に、資料、令和6年度行田市国民健康保険事業費特別会計決算の歳出、保険給付費の高額療養費について、年々薬価の改定などにより増えるものと認識していますが、先の国会において高額療養費の引き上げというような話がありました。この次の国会では、当然これは審議されると思われますが、この高額療養費は市民生活の中で重たい病気を持っている方の大切な制度として国民健康保険を信頼しているという気がします。国の制度ですが、高額療養費の議論が始まる前に、市長会、あるいは市議会議長会などの団体を通じて、県知事へ要望して、あるいは県知事の要望をさらに厚生労働省へ、高額療養費の審議が始まる前に、市からいろいろな団体を使って要望し、市民の安心安全を守る国の制度に対して、限りはあるかと思いますが、できる範囲内で市民の方々の不安を少しでも少なくしていただければと思います。

次に、資料、令和6年度行田市国民健康保険事業費特別会計決算の歳出、保健事業費について、この保健事業費は大切な事業です。しかし、決算額と予算額を比較すると、残額があります。予算を効率的に、適正に使ってこそ疾病を予防できます。この予算を活用して、疾病の予防に努めていただきたい。

最後に、この特別会計決算とは、間接的な関係になりますが、この8 月から紙の保険証の有効期限が切れることになりました。厚生労働省は 経過措置を設けていますが、認知症の高齢者、目の不自由な障害者、知 的障害を抱える家族の方々、老人ホームに入所している保護者の方々、 そういった方々がマイナ保険証を使えるかどうか、このような不安が市 役所に寄せられていますか。市民の方々皆さんが、マイナ保険証利用時 に電子証明書の有効期限を理解されていればよいですが、まだ紙の保険 証廃止による不安を持ってる方がいるのではないかと思います。そのよ うな方々に対して、何らかの対応をする必要もあるのではないでしょう か。相談窓口を専門に作るとか、いろいろなことを考えられると思いま す。国民健康保険は半世紀以上続く制度であり、マイナンバーカードの 電子証明書が有効期限内であればマイナ保険証として利用できますが、 この電子証明書の有効期限経過後に保険税を納めていても、必要な医療 サービスが受けられないということになりますと、国民健康保険の財政 基盤だけではなくて、信頼を市民の方々から失うことになり、保険税を 納めても意味がないということにもなりかねないですね。国民健康保険 を半世紀以上、紙の保険証により利用されている方々が圧倒的に多いの で、紙の保険証廃止後の不安を少しでもなくすための努力を厚生労働 省、埼玉県、市役所がそれぞれ担う役割があるのではないか、意見も含 まれますが教えていただきたい。

議 事務局 事務局の回答をお願いします。

報告第1号の資料、令和6年度行田市国民健康保険事業費特別会計決算概要の歳入、国民健康保険税で、医療給付費滞納繰越分は税額の減免が含まれないもので前年度から繰り越された滞納分の保険税額になります。保険税の時効は5年間です。滞納している状況を把握し、徴収を担当する収納課と共に、税収確保という観点で対応したいと考えております。

次に保険給付費の高額療養費について、昨年から議論されていますが、国の制度法律に基づくものなので、今後、全国市長会等へ要望して まいりたいと考えます。

次に保健事業費の予算が残っているとのことですが、しっかりと計画 を立てて予算を執行することで、疾病予防に努めていきたいと考えま す。

最後に紙の保険証の廃止による対応についてですが、マイナ保険証を 利用している被保険者へ「資格情報のお知らせ」をお送りしているが、 この「お知らせ」のみでも翌年の3月まで有効であること。また、厚生 労働省から各医療機関へマイナ保険証が利用できない被保険者への対 応について周知していると伺っております。市としては、保険者として、 市のホームページなどで紙の保険証廃止後の対応を周知しています。少 しでも市民の不安を取り除けるように、窓口でも丁寧な対応をとりたい と考えております。また、要支援者の方、障害者の方などでマイナ保険 証の利用が難しい場合は、資格確認書を交付し、希望者へはマイナ保険 証の利用停止を受け付けております。マイナ保険証が利用できなくなる 代わりに今までの紙の保険証と同じような資格確認書へ変更していた だくよう案内しているところです。

議 長

ただいま説明がありましたが、質疑等がありましたら挙手をお願いします。

質疑なし

議長

質疑等がないようですので、次に移らせていただきます。

次に、次第の6行田市国民健康保険税の税率等の(諮問)について事 務局に説明を求めます。

事 務 局

議 長

行田市国民健康保険税の税率等について(諮問)の説明

ただいま説明がありましたとおり、本日、市長から諮問書が提出されました。この件について何かございましたら挙手をお願いします

榊 委 員

5ページの一般会計繰入金の推移について、一般会計からの繰入が多くなっているとのことですが、繰入金が増加していることを考慮し、今後、保険税率を改正して、保険税収入の増額を図るものとのことです。 注意していただきたいのは、特に多人数世帯などへの影響が大きいため、改定にあたっては、被保険者の急激な負担増にならないように配慮していただきたいと、要望ですがお願いします。

事 務 局

ありがとうございます。急激な負担増にならないよう計画的に、令和 9年度の標準保険税率に向けて、埼玉県内、どこの市町村も、令和9年 度の準統一に向けて準備しているところです。また、行田市では令和6 年度から税率改定をして、急な負担増にならないような対応しておりま す。

議長

ただいま説明がありましたが、質疑等がありましたら挙手をお願いします。

			質疑なし
議		長	それでは、スケジュールのとおり進めることとし次回の協議会におい
			て見直し案をご審議いただくこととします。よろしくお願いします。
議		長	次に、次第の6その他でございますが、事務局から何かありますか。
			事務局お願いします。
事	務	局	次回の会議は、10月8日水曜日に開催する予定で、9月上旬に委員
			の皆様へ通知をお送りします。
議		長	以上で本日の議事の全てを終了いたしました。進行を事務局にお返し
			いたします。
事	務	局	慎重なご審議ありがとうございました。これをもちまして、令和7年
			第2回行田市国民健康保険運営協議会を閉会させていただきます。
			皆様、大変お疲れ様でした。